

2 利便性の向上

最寄りのインターチェンジまでのアクセス時間の変化

目白通りと青梅街道にインターチェンジがない場合

最寄りのインターチェンジまでのアクセス時間は、現況と変わりません。

目白通りと青梅街道にインターチェンジがある場合

インターチェンジアクセス時間の短縮や所用時間の短縮が見込まれるなど、整備効果は認められます。

【目白通りインターチェンジがある場合】

・既設の大泉インターチェンジ（外環の埼玉方面への行き来）があることから、目白通りインターチェンジがない場合とある場合とでは、アクセス圏域図に変化はありませんが、外環の中央道・東名高速方面への行き来ができるようになり、練馬区において、その10分圏域内の人口は約12万人となります。これは、練馬区の総人口の約18%にあたります。（※1）

【青梅街道インターチェンジがある場合】

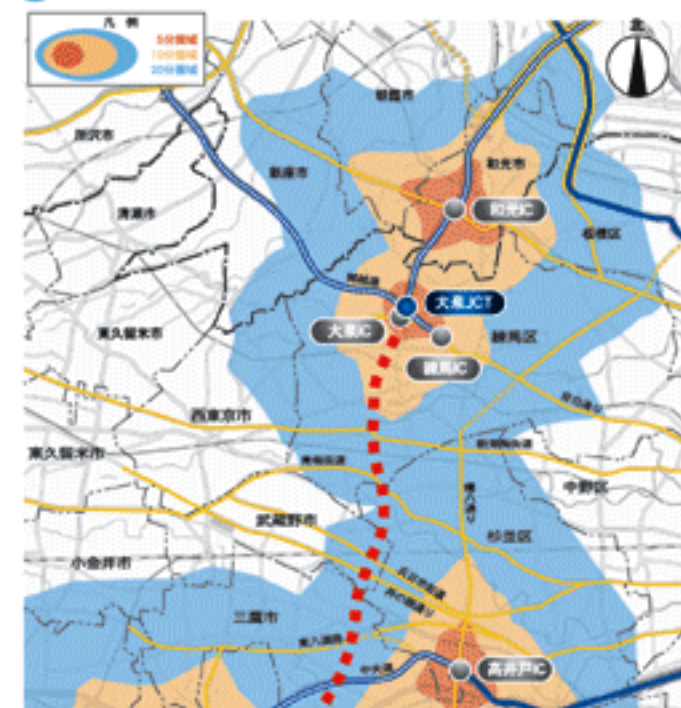
・インターチェンジまでのアクセス時間は、練馬区の南部と杉並区の北部で5～15分程度の時間短縮が見込まれます。

・外環の関越道・埼玉方面及び中央道・東名高速方面へ行き来できるようになる10分圏域内の人口は、練馬区が約9万人、杉並区が約12万人と両区をあわせて約21万人増加します。これは両区の総人口の約17%にあたります。（※2）

・武蔵野市や西東京市などからのインターチェンジまでのアクセス時間が短縮され、広域の利便性も大きく向上すると見込まれます。

最寄りのインターチェンジまでのアクセス時間の変化

目白通りと青梅街道にインターチェンジがない場合



目白通りと青梅街道にインターチェンジがある場合



●最寄りのインターチェンジまでのアクセス時間は、平成11年度道路交通センサスデータに基づき算出しています。
●人口は「平成12年度国勢調査に関する地域メッシュ統計」に基づき算出しています。

主要な地点からの所要時間の変化

目白通りと青梅街道にインターチェンジがない場合

・目白通り、青梅街道にインターチェンジを設置しない場合は現況と変わりませんが、既存の和光インターチェンジなどから外環を利用することにより、中央道・東名高速方面への時間短縮が見込まれます。

目白通りと青梅街道にインターチェンジがある場合

・目白通りインターチェンジを利用することにより、練馬区役所・大泉学園・光が丘などから、中央道・東名高速方面への時間短縮が見込まれます。

・青梅街道インターチェンジを利用することにより、杉並区役所・善福寺・関町などから、関越道・中央道・東名高速方面への時間短縮が見込まれます。

大泉学園駅(練馬区)からの所要時間

東名高速方面(旧)東名ジャンクション		約75分
現況	目白通りIC利用	約25分
外環整備	青梅街道IC利用	約30分

約60分の短縮
約45分の短縮

光が丘駅(練馬区)からの所要時間

東名高速方面(旧)東名ジャンクション		約65分
現況	目白通りIC利用	約30分
外環整備	青梅街道IC利用	約40分

約35分の短縮
約25分の短縮



武蔵野駅(練馬区)からの所要時間

東名高速方面(旧)東名ジャンクション		約20分
現況	青梅街道IC利用	約10分
外環整備	青梅街道IC利用	約10分

約10分の短縮

東名高速方面(旧)東名ジャンクション		約55分
現況	青梅街道IC利用	約15分
外環整備	青梅街道IC利用	約40分の短縮

練馬区役所からの所要時間

東名高速方面(旧)東名ジャンクション		約55分
現況	目白通りIC利用	約30分
外環整備	青梅街道IC利用	約30分

約25分の短縮
約25分の短縮

善福寺(杉並区)からの所要時間

東名高速方面(旧)東名ジャンクション		約30分
現況	青梅街道IC利用	約5分
外環整備	青梅街道IC利用	約25分の短縮

約10分の短縮

東名高速方面(旧)東名ジャンクション		約50分
現況	青梅街道IC利用	約10分
外環整備	中央道高井戸IC利用	約30分

約40分の短縮
約20分の短縮

杉並区役所からの所要時間

東名高速方面(旧)東名ジャンクション		約30分
現況	青梅街道IC利用	約15分
外環整備	青梅街道IC利用	約15分の短縮

約15分の短縮

東名高速方面(旧)東名ジャンクション		約50分
現況	青梅街道IC利用	約25分
外環整備	中央道高井戸IC利用	約35分

約25分の短縮
約15分の短縮

久我山駅(杉並区)からの所要時間

東名高速方面(旧)東名ジャンクション		約45分
現況	青梅街道IC利用	約30分
外環整備	中央道高井戸IC利用	約20分

約15分の短縮
約25分の短縮

東名高速方面(旧)東名ジャンクション		約45分
現況	青梅街道IC利用	約35分
外環整備	中央道高井戸IC利用	約20分

約10分の短縮
約25分の短縮

●時間は、各地点から利用が見込まれるインターチェンジを想定し、算出しています。
●所要時間は、平成11年度道路交通センサスデータ等に基づき算出しています。
●外環整備により、速度向上を5%と想定。

※高井戸ICの下り線入り口のケースで算出しています。